

■ 新規株式公開 (I P O) (半日 / 3 h)

I P O の意義 及び メリット・デメリット、I P O 市場の現状、資本政策、上場申請の概要 及び 公開価格の決定がされるまでのプロセスについて説明します。

特に、公開する企業にとって最も重要である公開価格決定 及び 上場後の株価形成に影響を与える重要な要素について、実務的ケーススタディを通じて解説します。

【 講師 】 早川 亮 (元 ドイツ証券株式会社 株式資本市場部 ディレクター)

【 日時 】 2024 年 6 月 12 日 (水) 午後 2 時 00 分 ~ 午後 5 時 00 分 (3 時間)

【 受講料 】 27,000 円 (税込) ※午前の“エクイティ・ファイナンス”を受講の方は、合わせて 48,000 円

Session 1 新規株式公開の概要 < 60分 >

1. I P O の意義、公開価格の重要性、メリット・デメリット
2. 上場市場 (プライム、スタンダード、グロース) の特徴及び上場基準
3. オファリング・ストラクチャー、公開価格の重要性
4. 資本政策、演習問題
5. 上場までのスケジュール、公開準備プロジェクト・チームの役割
6. 上場審査手続き、上場申請のスケジュールリング
7. プレ・ディール・リサーチについて

Session 2 価値算定・公開価格決定 < 75分 >

1. 公開企業の企業価値のコンセプト
2. D C F モデルによる価値算定
3. 類似企業との比較によるバリュエーション
4. 想定公開価格、仮条件 (価格レンジ) 、公開価格決定までの流れ
5. エクイティ・ストーリーの構築、経営陣によるロードショーの実施、株式セールスによる販売活動
6. ブックビルディング価格レンジ、公開価格の決定、アフターマーケット
7. ケーススタディ

Session 3 オファリング・ケーススタディ < 45分 >

1. I P O のオファリング概要、オファリング・ストラクチャー、オファリング日程
2. 類似会社、バリュエーション比較
3. 投資家へのプレ・マーケティングの実施、フィードバックの活用
4. 価格レンジの決定、ブックビルディングの実施方法、公開価格決定及び投資家への配分について
5. アフターマーケットの分析